



交通安全だより

eniwaeds2002@crocus.ocn.ne.jp

平成28年12月1日

恵庭自動車学校

第13号

飲酒運転は絶対にしない！

飲酒運転をすると理性や自制心が低下し、身体機能にも影響が出るので、次のような重大な事故を起こしてしまう危険性が極めて高くなります。

視野が狭くなる



信号や標識を見落とす！

目の動きが少なくなる

歩行者を見落とす！

平衡感覚が狂う

対向車線に飛び出す！

居眠りをしてしまう



暴走運転！



「飲酒をしても意識がはっきりしていれば大丈夫」といった考え方は絶対にいけません。アルコールの影響で自分の状況が正確に把握できなくなってしまうことを忘れないようにしましょう。

お酒を飲むと一時的に、頭が冴えたように錯覚をすることもあります。しかし、アルコールは確実に脳の働きを鈍らせます。

「少しでも飲酒したら絶対に運転をしない」

という強い意志が大切です。

